

整理番号	HT26205	分野	生物、農学	(キーワード)食品
------	---------	----	-------	-----------

大阪電気通信大学

【果物で健康！！長寿！？】

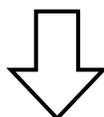
先生(代表者)	齊藤 安貴子(さいとう あきこ) 大阪電気通信大学 工学部 環境科学科・准教授			
自己紹介	有機化学の技術を駆使して、食品の人の健康に対する影響を生物学的に解明する「化学生物学」が専門です。小学生の息子を育てながら、教育に、研究に奔走するお母ちゃんでもあります。化学の素晴らしさ、生命の奥深さ、人が選んで食べてきた食品の不思議さ、そんなことを日々考えながら、毎日学生達に熱く語る熱血教員です。			
開催日時・主な募集対象	平成 26 年 7 月 31 日(木)～8 月 1 日(金)の二日間連続で実験を行います	(対象)	中学生 高校生	(人数) 20名
集合場所・時間	環境科学科 V号館実験施設 エコラボ 2 階	(集合時間)	9 時 30 分	
開催会場(集合場所)	大阪電気通信大学寝屋川キャンパス V号館 (環境科学科実験施設 エコラボ) 住所: 〒 572-8530 大阪府寝屋川市初町 18 番 8 号 アクセスマップ: http://www.osakac.ac.jp/institution/access.html			
内 容				
<p>「果物は体に良いから食べなさい」と言われたことはありませんか？ビタミンが豊富だから？実はそれだけではありません。果物には、ポリフェノールと呼ばれる化合物がたくさん入っています。リンゴポリフェノール、カカオポリフェノール、ワインポリフェノール、とも呼ばれます。これは、ポリフェノールが、たくさんつながってポリマーになっているもので、非常に強い抗酸化能を持っています。これは老化に関係がある酸素障害(難しいでしょうか？)を防ぐと言われています。ポリフェノール・ポリマーは果物に多く含まれているので、私たちは毎日たくさん食べていますが、実は、どのように体に良いのか、実はまだまだ解明されてないところがたくさんあります。</p> <p>私たちは、果物に含まれるポリフェノールが、どんな機能があるのか、化学と生物の技術を使って調べています。皆さんには、そんなポリフェノール・ポリマーを使って、化学の実験、生物の実験をしていただきます。いろいろな試薬を使ったり、生きた細胞を使ったり、中学校や高校ではなかなかできない本格的な実験を体験してみませんか？</p>				
スケジュール			持 ち 物	
<p>【7月31日(木)】</p> <p>9:30-10:00 受付(寝屋川キャンパスV号館エコラボ2階集合)</p> <p>10:00-10:30 開講式(あいさつ、オリエンテーション、科研費の説明)</p> <p>10:30-12:00 実験※適宜休憩を取ります。</p> <p>12:00-13:00 昼食</p> <p>13:00-16:30 実験(1日目の実験終了) ※適宜休憩を取ります。</p>			<p>筆記用具</p> <p>昼食(お弁当、パンなど)</p>	
<p>【8月1日(金)】</p> <p>9:30-10:00 受付(寝屋川キャンパスV号館エコラボ2階集合)</p> <p>10:00-12:00 実験※適宜休憩を取ります。</p> <p>12:00-13:00 昼食</p> <p>13:00-15:00 実験※適宜休憩を取ります。</p> <p>15:00-16:00 実験に関する説明と講義、データ整理、クッキータイム(軽食・お茶)</p> <p>16:00-16:30 アンケート記入、未来博士号の授与</p> <p>16:30 終了・解散</p>			特 記 事 項	
			特になし	

《お問い合わせ・お申し込み先》

所属・氏名：	教育開発推進センター事務室・溝口文子
住所：	寝屋川市初町 18-8
TEL 番号：	072-824-1131(代)
FAX 番号：	072-820-9004(直)
E-mail：	ced-office@mc2.osakac.ac.jp
申込締切日：	平成26年7月1日(火)

《プログラムのテーマと関係する科研費》

研究代表者	研究期間	研究種 目	課題番号	研究課題名
齊藤安貴子	H23-H24	若手(B)	23780123	人の健康を守るプロアントシアニジンの真の機能を明らかにする化学生物学研究



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。